



平成 23 年 2 月 17 日

各 位

会 社 名 共同ピーアール株式会社
 代表者名 代表取締役社長 大橋 榮
 (J A S D A Q ・ コード番号 : 2 4 3 6)
 問合せ先
 役職・氏名 管理局局長 福嶋 慶久
 電話 0 3 - 3 5 7 1 - 5 1 7 2

(訂正・数値データ訂正あり)平成 22 年 12 月期 決算短信の一部訂正について

平成 22 年 2 月 15 日に開示いたしました「平成 22 年 12 月期 決算短信」の内容に一部訂正がありますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 訂正理由

平成 22 年 12 月期末より連結除外されるべき韓国共同 P R 株式会社の連結キャッシュ・フロー計算上の連結相殺処理を誤ったことにより、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローにおいて「売上債権の増減額」、「仕入債務の増減額」、「その他」、並びに財務活動によるキャッシュ・フローにおいて「短期借入金の純増減額」の計上額に誤りがございましたので、これに関する決算数値及び定性情報を訂正いたします。なお、現金及び現金同等物の期末残高に影響はございません。

2. 訂正箇所

訂正箇所につきましては、下線を付して表示しております。

(1) 「 1 . 22 年 12 月期の連結業績 (平成 22 年 1 月 1 日 ~ 平成 22 年 12 月 31 日) (3) 連結キャッシュ・フローの状況」 (1 ページ)

「訂正前」

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
22 年 12 月期	147	1	5	537
21 年 12 月期	211	52	151	400

「訂正後」

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
22 年 12 月期	209	1	67	537
21 年 12 月期	211	52	151	400

(2) 1. 経営成績 (1) 経営成績に関する分析 (3 ページ)

「訂正前」

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

略

これらの結果、当連結会計年度の売上高は前連結会計年度比 310 百万円 (7.2%) 増加の 4,603 百万円、営業損益は同比 189 百万円増加の 55 百万円、経常損益は同比 118 百万円増加の 14 百万円の損失、当期純損益は同比 157 百万円増加の 5 百万円の利益となりとなりました。

「訂正後」

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

略

これらの結果、当連結会計年度の売上高は前連結会計年度比 310 百万円 (7.2%) 増加の 4,603 百万円、営業損益は同比 189 百万円増加の 55 百万円、経常損益は同比 118 百万円増加の 14 百万円の損失、当期純損益は同比 157 百万円増加の 5 百万円の利益となりました。

(3) 1. 経営成績 (2) 財務状態に関する分析 当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況 (3 ページ)

「訂正前」

当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物の期末残高は、投資活動によるキャッシュ・フローにおける支出 1 百万円、財務活動によるキャッシュ・フローにおける支出 5 百万円があったものの、営業活動によるキャッシュ・フローにおいて 147 百万円の収入があったことにより、前連結会計年度末に比べ 137 百万円増加し 537 百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、147 百万円 (前連結会計年度は 211 百万円の支出) となりました。これは主に、有価証券売却益 2 百万円、関係会社株式売却益 52 百万円、売上債権の増加 29 百万円による支出があったものの、税金等調整前当期純利益 36 百万円、減価償却費 35 百万円、貸倒引当金の増加による収入 81 百万円、仕入れ債務の増加による収入 38 百万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1 百万円 (前連結会計年度は 52 百万円の支出) となりました。これは主に、有価証券の売却による収入 16 百万円、敷金及び保証金の回収による収入 3 百万円等があったものの、有価証券の取得による支出 14 百万円、投資有価証券の取得による支出 5 百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得使用した資金は、5 百万円 (前連結会計年度は 151 百万円の収入) となりました。これは主に、短期借入金の調達による増加 31 百万円があつたものの、配当金の支払による支出 37 百万円等があったことによるものであります。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	平成 18 年 12 月 期	平成 19 年 12 月 期	平成 20 年 12 月 期	平成 21 年 12 月 期	平成 22 年 12 月 期
自己資本比率 (%)	67.3	63.6	60.6	52.8	51.2
時価ベースの自己資本 比率 (%)	148.9	79.4	36.3	32.1	33.6
キャッシュ・フロー対有 利子負債比率	0.5	0.5	4.6	1.4	<u>1.8</u>
インタレスト・カバレッ ジ・レシオ (倍)	133.8	145.0	4.1	39.0	<u>27.6</u>

「訂正後」

当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物の期末残高は、投資活動によるキャッシュ・フローにおける支出 1 百万円、財務活動によるキャッシュ・フローにおける支出 67 百万円があったものの、営業活動によるキャッシュ・フローにおいて 209 百万円の収入があったことにより、前連結会計年度末に比べ 137 百万円増加し 537 百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、209 百万円 (前連結会計年度は 211 百万円の支出) となりました。これは主に、有価証券売却益 2 百万円、関係会社株式売却益 52 百万円、売上債権の増加 24 百万円による支出があったものの、税金等調整前当期純利益 36 百万円、減価償却費 35 百万円、貸倒引当金の増加による収入 81 百万円、仕入れ債務の増加による収入 33 百万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1 百万円 (前連結会計年度は 52 百万円の支出) となりました。これは主に、有価証券の売却による収入 16 百万円、敷金及び保証金の回収による収入 3 百万円等があったものの、有価証券の取得による支出 14 百万円、投資有価証券の取得による支出 5 百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得使用した資金は、67 百万円 (前連結会計年度は 151 百万円の収入) となりました。これは主に、短期借入金の減少 30 百万円、配当金の支払による支出 37 百万円等によるものであります。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	平成 18 年 12 月 期	平成 19 年 12 月 期	平成 20 年 12 月 期	平成 21 年 12 月 期	平成 22 年 12 月 期
自己資本比率 (%)	67.3	63.6	60.6	52.8	51.2
時価ベースの自己資本 比率 (%)	148.9	79.4	36.3	32.1	33.6
キャッシュ・フロー対有 利子負債比率	0.5	0.5	4.6	1.4	<u>1.3</u>
インタレスト・カバレッ ジ・レシオ (倍)	133.8	145.0	4.1	39.0	<u>39.2</u>

(3) 4. 連結財務諸表 (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 (19、20 ページ)

「訂正前」
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成 21 年 1 月 1 日 至 平成 21 年 12 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 22 年 1 月 1 日 至 平成 22 年 12 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失()	138,847	36,333
減価償却費	47,184	35,251
貸倒引当金の増減額(は減少)	46,058	81,572
退職給付及び役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	16,871	8,815
受取利息及び受取配当金	790	839
支払利息	5,695	4,845
持分変動損益(は益)	2,848	-
固定資産除却損	9,440	5
有価証券売却損益(は益)	-	2,100
投資有価証券評価損益(は益)	-	3,464
関係会社株式売却損益(は益)	-	52,078
売上債権の増減額(は増加)	96,280	29,749
たな卸資産の増減額(は増加)	34,718	10,259
仕入債務の増減額(は減少)	136,769	38,991
未払消費税等の増減額(は減少)	6,058	10,157
その他	44,715	38,501
小計	143,215	183,429
利息及び配当金の受取額	640	805
利息の支払額	5,418	5,335
法人税等の支払額	63,374	31,631
営業活動によるキャッシュ・フロー	211,367	147,267
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	12,635	12,641
定期預金の払戻による収入	12,620	12,635
有形及び無形固定資産の取得による支出	27,863	957
有価証券の取得による支出	-	14,700
有価証券の売却による収入	-	16,800
有形固定資産の売却による収入	737	-

投資有価証券の取得による支出	5,032	5,314
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	-	49
敷金及び保証金の差入による支出	56,801	-
敷金及び保証金の回収による収入	37,452	3,024
保険積立金の積立による支出	346	682
その他	347	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	52,217	1,886

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成 21 年 1 月 1 日 至 平成 21 年 12 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 22 年 1 月 1 日 至 平成 22 年 12 月 31 日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (は減少)	214,933	<u>31,764</u>
長期借入金の返済による支出	1,136	-
少数株主からの払込みによる収入	4,710	-
自己株式の取得による支出	10,075	37
配当金の支払額	56,773	37,388
財務活動によるキャッシュ・フロー	151,658	<u>5,662</u>
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,931	1,991
現金及び現金同等物の増減額 (は減少)	108,995	137,727
現金及び現金同等物の期首残高	509,014	400,019
現金及び現金同等物の期末残高	400,019	537,746

「訂正後」
 (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成 21 年 1 月 1 日 至 平成 21 年 12 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 22 年 1 月 1 日 至 平成 22 年 12 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失()	138,847	36,333
減価償却費	47,184	35,251
貸倒引当金の増減額(は減少)	46,058	81,572
退職給付及び役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	16,871	8,815
受取利息及び受取配当金	790	839
支払利息	5,695	4,845
持分変動損益(は益)	2,848	-
固定資産除却損	9,440	5
有価証券売却損益(は益)	-	2,100
投資有価証券評価損益(は益)	-	3,464
関係会社株式売却損益(は益)	-	52,078
売上債権の増減額(は増加)	96,280	<u>24,081</u>
たな卸資産の増減額(は増加)	34,718	10,259
仕入債務の増減額(は減少)	136,769	<u>33,322</u>
未払消費税等の増減額(は減少)	6,058	10,157
その他	44,715	<u>100,501</u>
小計	143,215	<u>245,429</u>
利息及び配当金の受取額	640	805
利息の支払額	5,418	5,335
法人税等の支払額	63,374	31,631
営業活動によるキャッシュ・フロー	211,367	<u>209,267</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	12,635	12,641
定期預金の払戻による収入	12,620	12,635
有形及び無形固定資産の取得による支出	27,863	957
有価証券の取得による支出	-	14,700
有価証券の売却による収入	-	16,800
有形固定資産の売却による収入	737	-
投資有価証券の取得による支出	5,032	5,314
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却によ	-	49

る収入		
敷金及び保証金の差入による支出	56,801	-
敷金及び保証金の回収による収入	37,452	3,024
保険積立金の積立による支出	346	682
その他	347	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	52,217	1,886

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成 21 年 1 月 1 日 至 平成 21 年 12 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 22 年 1 月 1 日 至 平成 22 年 12 月 31 日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (は減少)	214,933	<u>30,235</u>
長期借入金の返済による支出	1,136	-
少数株主からの払込みによる収入	4,710	-
自己株式の取得による支出	10,075	37
配当金の支払額	56,773	37,388
財務活動によるキャッシュ・フロー	151,658	<u>67,662</u>
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,931	1,991
現金及び現金同等物の増減額 (は減少)	108,995	137,727
現金及び現金同等物の期首残高	509,014	400,019
現金及び現金同等物の期末残高	400,019	537,746

以上